

平成16年度

第4回理事会 議事録

1. 会議名 平成16年度「第4回理事会」
2. 日時 平成17年3月9日（水）18時30分～21時10分
3. 場所 社団法人 日本新体操連盟・事務局（東京都港区西麻布3-22-9）
4. 出席者 二木英徳（会長）、朝倉正昭（副会長）、荒井隆、（専務理事）、
福本隆（常務理事）、石崎朔子（常務理事）、渡辺守成（常務理事）、
山崎浩子（理事）、橋本千波（理事）、岡久留実（理事）、池田真喜子（理事）、
欠席者 高橋明（副会長）、藤島八重子（理事）、秋山エリカ（理事）、
崇島慎一（理事）、田中元（監事）、上村郁子（理事）、谷原誠（理事）、
岩本晃（理事）、横田章（監事）

以上9名委任状提出
5. 議長 社団法人 日本新体操連盟・定款第24条第2項により議長は二木英徳会長
が勤めた。
6. 議事録署名人決定
定款第32条により、議長は議場に諮り、議事録署名人を石崎常務理事、
橋本理事を指名した。
7. 報告事項
(1) **第7回全日本新体操チャイルド選手権・第4回全日本新体操キッズコンテス
ト大会実施報告**
定款第5条第4項関連事項（報告者：池田真喜子理事）
2月25日～27日に掛けて行なわれた上記大会の参加者数・大会結果等
報告された。現在参加者より大会アンケートを回収しており後日アンケ
ート結果がまとまり次第追って報告する旨が伝えられた。
今年度大会ルールの変更に携わった山崎理事より大会感想が述べられ、
3・4年生の部のルールと、参加者に大会理念を伝える方法を検討する
こととなった。

8. 審議事項
第1号議案

平成16年度第2回総会について

定款第27条、第29条第2項及び第38条関連事項

(説明者：池田真喜子理事)

総会にて議題に上げる事業計画ならびに予算が提案された。

事業計画について<定款第5条関連事項>

1. 来期からは審判員育成研修会に参加しやすくするため大会日程に合わせて開催する事が提案され了承された。
2. 山崎理事より国際体操連盟で選手区分年齢が変更された事が報告され、(財)日本体操協会主催大会との関係を考慮し以下の事をエントリー資格とする事となった。但しジュニアについてはヨーロッパとあわせる為に確認をした後正式に決定する事となった。

○全日本新体操クラブ選手権

○全日本新体操クラブ団体選手権

シニア選手15歳以上(1990年以前生れの選手)

(2005年12月31日までに15歳以上になる選手)

ジュニア選手12～14歳以上(1993～1991年生れの選手)

(2005年12月31日までに12～14歳になる選手)

○世界新体操クラブ選手権

○全日本新体操クラブ選手権において世界新体操クラブ選手権に

出場資格のあるチーム

シニア選手16歳以上(1989年以前生れの選手)

(2005年12月31日までに16歳以上になる選手)

ジュニア選手12～15歳以上(1993～1990年生れの選手)

(2005年12月31日までに12～15歳になる選手)

また山崎理事より全日本新体操クラブ団体選手権に日本ナショナルチームをエキシビジョン参加させることが提案され了承された。

3. 日本新体操祭において参加クラブ数と開催時間が検討され、参加クラブ数増加の場合は練習時間を削るなど参加クラブの意向を受け入れる事ができるよう対応することで確認された。

また、渡辺理事より近年観客数の増大に伴っての席取り行為の過激化及び怪我防止の為、日本新体操祭及び全日本新体操チャイルド選手権の有料チケットによる指定席制度に移行する事が提案され了承された。チケット金額は入場者の負担を考え500～1,000円の間で調整する事となった。

4. 来年度の全日本新体操チャイルド選手権では国際体操連盟のルール変更に伴い詳細を手直しする事となった。

5. 橋本理事より認定制度の導入について提案と説明が行なわれた。

選手、指導者、審判、クラブを同じ価値基準で育成・認定する制度であることの概略が説明され、選手バッヂテスト、指導者認定制度、審判研修制度で詳細等検討を行ないながら制度化していくことが了承された。クラブ認定制度はこの制度とは切り離して検討する事となった。

収支予算について<定款第38条関連事項>

来期収支予算について文部科学省に提出した3ヵ年計画及び過去の実績等の説明がなされ了承された。

役員改選について<定款第13条関連事項>

3月を持って平成15・16年度役員の任期が終了する旨が説明され、前回の理事会で推薦された福本隆常務理事が副会長に、関田史保子(財)日本体操協会常務理事が本連盟常務理事に就任する事に本人の了解を得られた事が報告された。佐藤昌子ウーマンズ新体操クラブコーチよりまだ返事を頂いていない事も合わせて報告された。また石崎常務理事より谷口裕代コスモスR・G代表を理事にする事が提案され、総会にて理事に推薦するかは会長の判断に任せられる事となった。

第2号議案 功労賞・優秀選手について

定款第5条第10項関連事項(説明者:池田真喜子理事)

今年度の功労賞に藤島八重子本連盟理事が優秀選手に全日本新体操クラブ選手権シニア個人総合優勝のイオン横地愛選手が選出された。また表彰規定を作成することが決まった。

第3号議案 その他

その他については提案されなかった。

9. 閉 会 議長は、議場に諮り、報告事項、審議事項の終了を確認し、21時10分に閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、議長ならびに議事録署名人は次に署名押印する。

平成17年3月9日

平成16年度 第4回理事会

議 長 二 木 英 徳

議事録署名人 石 崎 朔 子

同 橋 本 千 波